

2022年5月25日

## 上海市、公共交通機関を一部再開 警戒は維持

### 1. 上海市の状況について

上海市当局は5月16日、市民への外出制限などを段階的に緩和し、6月中旬から下旬を目標にロックダウンの全面的な解除を目指すを発表しました。実際に、新たな感染者が10日以上確認されていない地区を16日から徐々に解放し、22日からは公共交通機関の一部が運行を再開しました。

#### ① 地下鉄

地下鉄路線は全部で4本あり、その中には高速鉄道の駅と市中心部を結ぶ地下鉄3号線も含まれています。いずれも、暫定的に朝7時から夜8時までの運行となっています。



#### ② バス

バス路線は、「重点施設」とされる空港や高速鉄道の駅、病院などを通る計273本が優先的に再開しました。

#### ③ 飛行機

中国の一部の航空会社は16日から、上海発着の国内定期便を再開しました。

吉祥航空は16日から上海浦東-福建省（Fujian）竜岩間の往復便を再開しました。これは上海で地域全体の航空便管理が実施されて以降、最初の再開となる上海発の国内定期便です。

#### ④ 必要事項

公共交通機関を利用する乗客は、マスク着用と健康コードのうち緑コード、乗車前48時間以内のPCR検査陰性証明の所持が必要な上、体温測定を受ける必要があります。

さらに、乗車時には「場所コード」をスキャンする必要もあります。

## 2. 北京市の状況について

北京市では新型コロナウイルスの感染者が増え、5月24日時点で、新しく確認された感染確定例は41人で、無症状感染者は7人でした。空港、鉄道、国際旅客および貨物の輸送は通常で運行していますが、人の流れは厳しく管理され、コロナ感染者が見いだされた地域では、各住宅地における隔離、在宅出勤などが実施されています。弊社提携の北京物流会社から、社員が濃厚接触者と認定されたため、全従業員が隔離され、2週間ほど在宅勤務するとの連絡がありました。提携会社の北京空港経由で出荷する貨物に遅れが生じることも予想されますので、影響が及ぶ案件がありましたら、個別に担当者から状況をご報告いたします。

引き続き情報を収集し、新しい情報を入手しましたら、ご報告いたしますので、よろしくお願い致します。

《お知らせ》

6月30日（木）、7月1日（金）に富山県民会館で開催される「日本プロセス化学会 2022 サマーシンポジウム」の企業展示会に、出展いたします。

皆様のご来場をお待ちしております。



以上